



地域の協力の大きさを実感 感謝の気持ちを一般公開で

能代宇宙イベントは、大学の先生たちや地域の方で構成される「あきた宇宙コンソーシアム」が主催のイベントです。このほか、学生を中心に組織しているのが私たち学生運営です。学生による実験や競技の調整、イベント運営、会場の設営、交流会の企画などを担っています。

イベントの特徴は、何といても参加学生の多さ。他のロケット関連イベントと比べてもこれほど多くの学生が参加するのは珍しいです。他大学の技術はもちろん、開発体制や資金調達の方法、開発スケジュールなど細かい部分まで知ることができ、知見を広げる唯一の機会といえます。

種子島にロケットの打ち上げを見に行った時、自分の夢を見つけたと感じました。その後、大学2年生の時に大学のロケットサークルに加入し、能代宇宙イベントに初めて参加しました。当時は先輩方が開発した機体でイベントに臨みましたが、連日トラブル続き



横浜国立大学大学院修士課程1年生
学生運営代表 小椋 旭 さん

宇宙イベントを経験し

夢を追いつける先輩たち

小学4年生の時、子ども館で宇宙飛行士の山崎直子さんとお会いしたことをきっかけに宇宙に興味を持つようになりました。能代宇宙イベントには、小学生の時はペットボトル制作体験、中学生の時はモデルロケット大会、高校生の時はボランティアとして参加しました。宇宙や天体への興味は大きくなり続け、大学でも宇宙解析の分野を学びました。今年からは、東京都の科学体験施設で働いています。天体のイベントを企画するのが目標です。今年の能代宇宙イベントも絶対に見に行きます！



未来をつくる杉並サイエンスラボ
イマジナス
佐々木杏子さん
(能代市出身)

私たちも応援しています!!



イベント期間中、能代市にやって来る多くの大学生の頑張りをたくさんの市民がサポートしています。ロケットの製作場所や宿泊場所の提供など多岐にわたります。夜遅くまで続く作業をそばで見守ることも。頑張る若者たちに、ぜひエールをお願いします!



製作場所を 提供



夢工房咲く・咲く
能登祐子 さん

毎年、夢工房咲く・咲くの工房をロケットの製作場所として利用してもらっています。上町すみれ会で差し入れなどをして学生たちを応援しています。卒業後に、店に遊びに来てくれる人もたくさんいます。本番を前に私もワクワクした気持ちです。成功を祈っています。

第2回頃から学生の宿泊を受け入れています。毎年2大学15人程度が宿泊しますが、みんな真面目で良い学生さんばかりです。宿泊中は、朝食と夕食を提供しています。毎日くたくたになるまで作業しているので、栄養バランスを考えたメニューを日替わりで用意。今年も食の面で支えていきます。



宿泊を 受け入れ

志乃多旅館

篠田るり子さん 伊勢谷純子さん

イベント会場の 草刈りを実施



能代山本建設業協会
事務局長 袴田 功 さん

会場となる旧浅内第3鉱さい堆積場は、2m程の背丈の高い雑草が生い茂るエリア。安全・安心にイベントが開催できるよう、約4haを大型の草刈りマシンと協会加盟会社から25人ほどが集まり、炎天下の中、一日がかりで草刈りを行います。全国から集まった若者たちの夢の実現を応援しています。

能代ロケット実験場が近くにあり、昔からロケットが身近な地域です。能代宇宙イベントは最初から知っていますが、どんどん人が増えて良いイベントになったと思っています。地域で願うのは「気を付けて頑張って」の一言に尽きます。たくさん勉強して、目指す道へ突き進んで行ってください。

地域から応援

浜浅内自治会
会長 平川 宏 さん



IHI
たけひろ
鈴木岳大 さん
(能代市出身)

能代高校の2年生の時に、能代宇宙イベントの高校生ロケット甲子園に出場し、優勝することができました。3年生の時には、アメリカで行われた世界大会にも出場しました。進学した秋田大学ではロケットのサークルに入り、1年生の時から能代宇宙イベントに参加しました。大学の授業と並行しての作業ということもあり大変でしたが、なかなかできない貴重な経験ができたと思っています。現在は、航空・宇宙領域を扱う会社で働いています。忙しくも充実した日々を送っています。イベントに参加する皆さん、暑い中での作業となりますが、頑張ってください!

NOSHIRO ROCKET CHAMPIONSHIP
ノシロ ロケット チャンピオンシップ